弾性フィンガ

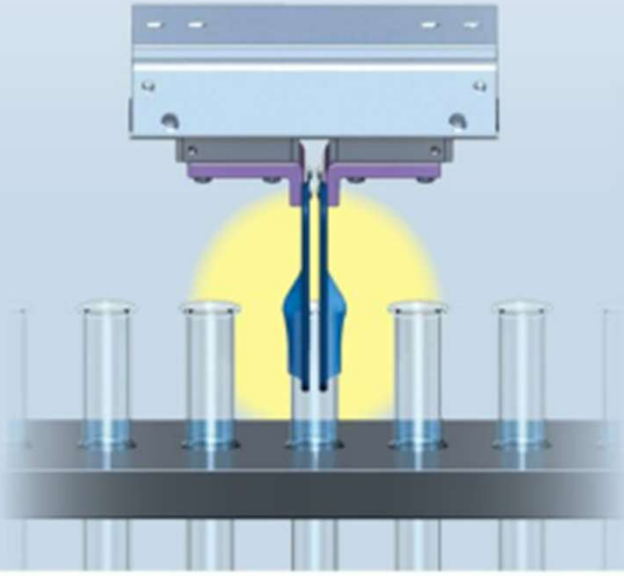
New

RoHS

ゴムシートフィンガにより
不定形ワークを把持可能

■ワーク形状にならったフィンガの設計が不要
■狭ピッチで並んだワークの把持が可能

弾性フィンガ取付アタッチメントはお客様にてご用意ください。



材質 シリコーンゴム(青色)
FDA(米国食品医薬品局)規格、
食品衛生法規格に適合した材料を使用

材質 EPDM(黒色)

ワーク把持例

注) カタログ／取扱説明書などで定められた仕様範囲内でご使用ください。ワークおよび設備への適合性はお客様の責任で判断していただくようお願いいたします。

MH-X7654

SMC

CAT.S20-308A

弾性フィンガ
MH-X7654

型式表示方法

MH－AT1A090080E－X7654

❶

❶ 材質

E	EPDM(黒色)
S	シリコーンゴム(青色)

※2爪チャックで使用する際は、
予配数を「2」でお願いいたします。

仕様

型式	MH-AT1A090080E	MH-AT1A090080S
ゴム材質	エチレンプロピレンゴム(EPDM)	シリコーンゴム(Si)※1
色	黒	青
金属材質(取付部)	ステンレス鋼	
有効把持面寸法[mm]	58×60	
質量※2[g]	35.6	34.4

※1 ゴム材のみFDA(米国食品医薬品局)21CFR§177.2600溶出試験に適合。ゴム材と金属板との接着剤はFDA非対応となります。
※2 フィンガ1枚の質量となります。

特性／ワーク最大質量

●サンプルワーク最大質量
グラフは丸棒、四角棒、球体で測定したサンプルワーク最大質量です。
ワーク材質、形状等により変化しますので参考値です。

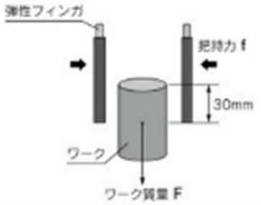
ワークが弾性フィンガ端面から突出する場合

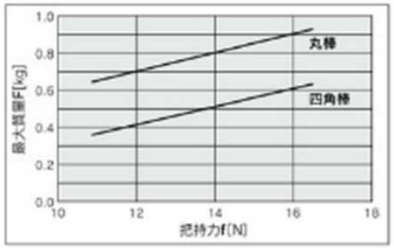
丸棒

直径d×長さL[mm]	ø40×60
表面粗さRz[μm]	4.3

四角棒

幅W×奥行D×長さL[mm]	40×40×60
表面粗さRz[μm]	1.2

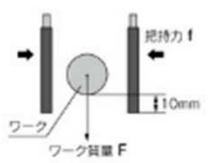


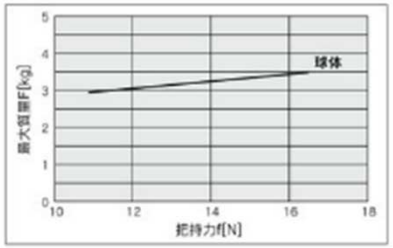


ワークが弾性フィンガ端面より内側にある場合

球体

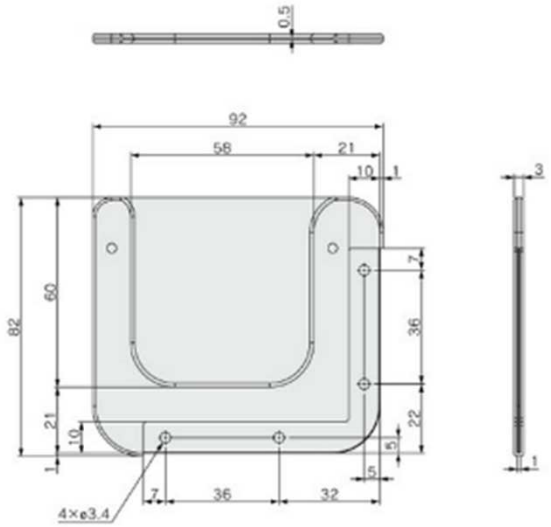
直径d[mm]	Sø40
表面粗さRz[μm]	0.8





⚠注意 ご使用前に実際のワークにて評価をお願いします。
ワーク材質、形状、質量などワーク特性、表面状態などにより、把持・保持可能な質量が変わります。

外形寸法図



⚠製品個別注意事項

ご使用の前に必ずお読みください。安全上のご注意につきましては裏表紙をご確認ください。
その他の詳細につきましては、当社ホームページの「SMC製品取扱い注意事項」および「取扱説明書」をご確認ください。
https://www.smcworld.com

設計上のご注意

⚠警告

①ワークが重量物、危険物等の場合は把持力を失ったときの対策(落下防止用ガイド等の設置)を行ってください。
弾性フィンガを使用した空気圧搬送装置では停電や空気圧源のトラブルで回路圧力が低下すると把持力が減少しワークが落下する恐れが生じます。また、弾性フィンガの摩耗、亀裂等によって把持力は低下しますので弾性フィンガのメンテナンス、人体や機械装置に損害を与えないように落下防止などの対策をしてください。

②把持するワークの鋭利な突起部分での把持はゴムシート部分が破損する恐れが生じます。必ず実物でご確認のうえ使用してください。